

\* 2001年7月30日に米国で発表されたプレスリリースの抄訳です。

[ご参考]

## ザ・ハートフォード・ファイナンシャル・サービシズ・グループ、

### 2001年第2四半期の業績の概要を発表

**営業利益は10%増加、  
日本における変額年金保険の当期販売額は100億円を突破し、引き続き好調**

[米国 コネチカット州ハートフォード 2001年7月30日]

国際的な大手保険および金融サービス会社であるザ・ハートフォード・ファイナンシャル・サービシズ・グループ (NYSE 略称: **HIG**、以下「ザ・ハートフォード」) は本日、2001年第2四半期の経常利益が前年同期比で10%増加し、2億6,200万ドルに達したことを発表しました。この増益は、団体保険と個人保険が2ケタ台の伸びを記録し、法人向け損害保険が高業績を達成したほか、2001年4月に買収を完了したフォーティス・ファイナンシャル・グループ (FFG) がもたらしたプラス効果によるものです。なお、経常利益には税引後の正味実現キャピタル・ゲイン (ロス) 会計方針の変更による影響は含まれていません。

ザ・ハートフォードの会長兼最高経営責任者であるラマニ・アイアー (Ramani Ayer) は次のように述べています。「当社は多様な事業の展開を通じて、再び目標を達成できました。また、株式市場が厳しい局面にあるにもかかわらず、生命保険と損害保険の両事業分野で堅調な利益の伸びを実現し、引き続き市場シェアの拡大を図ることができました」。

ザ・ハートフォードの子会社であるハートフォード生命保険株式会社は、昨年末より日本で変額年金保険の販売を開始し、当四半期 (4 - 6月期) の販売額は100億円を超えています。

ザ・ハートフォードの当四半期における純利益は、前年同期比6%増の2億2,600万ドルに達しています。一方、収益は前年同期の35億ドルを9%上回る38億ドルを計上しています。

当四半期の税引前正味投資収益は、フォーティス社の買収、パートナーシップによる収益の拡大およびキャッシュフローの改善が寄与し、前年同期比 12%増の 7 億 1,900 万ドルに達しました。

当四半期における生命保険事業の経常利益は、2000 年に適用された税制上の優遇措置を除外しても前年同期比で 17%増加し、1 億 7,600 万ドルを計上しています。また、北米地域の損害保険事業の経常利益は、前年同期の 9,200 万ドルを 10%上回り 1 億 100 万ドルに達しています。

当四半期の利益に貢献した要因は以下の通りです。

- 投資信託を含むその他の投資商品、団体保険、個人保険および企業団体生命保険の利益が 2 ケタの伸びを達成
- 米国の株式市場が厳しい局面を迎える中でも、年金保険事業が安定した利益を維持
- フォーティス社の買収がもたらしたプラス効果
- 保険料の引き上げと営業環境の改善によって法人向け保険が大幅に拡大
- AARP（全米運転者協会）その他団体の会員向けの個人用自動車保険・住宅保険の新規契約ならびに更新率が高水準の伸びを記録

## 2001 年上半期の業績

2001 年上半期におけるザ・ハートフォードの純利益は、前年同期の 4 億 5,100 万ドルから 4 億 6,600 万ドルへと増加しました。ただし、当上半期の一株当たり純利益（希薄化後）は前年同期の 2.07 ドルに対し 1.95 ドルにとどまっています。また、当上半期の経常利益は前年同期を 11%上回り 5 億 1,500 万ドルに達しました。当上半期の一株当たり経常利益（希薄化後）は前年同期の 2.13 ドルに対し 2.16 ドルに増加しています。

当上半期の収益は、生命保険と損害保険の両事業の増収を反映して、前年同期の 70 億ドルを 8%上回る 76 億ドルに達しました。

2001 年 6 月 30 日現在、ザ・ハートフォードの総資産は前年度 4%増の 1,779 億ドル、運用資産残高（投資信託資産を含む）は 7%増の 1,941 億ドルに達しています。

\* \* \*

ザ・ハートフォード・ファイナンシャル・サービス・グループ（NYSE 略称：HIG、以下「ザ・ハートフォード」）は米国でもっとも由緒ある国際的な大手保険および金融サービス会社の一つです、2001年6月30日現在、総資産は1,779億ドル、株主資本は85億ドルに達しています。ザ・ハートフォードは、自動車保険、住宅保険をはじめとする損害保険、再保険、各種生命保険のほか、投資金融商品、従業員向け福利厚生商品、団体退職貯蓄プランや法人向け金融商品などを提供しています。ハートフォード生命保険株式会社はザ・ハートフォードの子会社です。

ザ・ハートフォードに関するより詳細な財務情報の入手をご希望の方は、当社のホームページ（[www.thehartford.com](http://www.thehartford.com)）にアクセスして The Hartford's Investor Financial Supplement のページをご覧ください。

---

このリリースに記載された一部のステートメントは、1995年私募証券訴訟改正法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）において定義されている予見的情報（forward looking information）であるとみなす必要があります。当社は、投資家の皆様にこのような予見的ステートメントが将来の業績を保証するものではなく、実際の業績は大きく異なる可能性があることをご断りします。投資家の皆様は、当社の事業に係わるリスクと不確実性が将来の業績に影響を及ぼす可能性を考慮することが求められます。こうしたリスクと不確実性については、皆様が入手可能な文書、例えば当社の年次報告書、SECに提出した文書等に記載されています。また不確実性については、フォーティス社との事業統合が予想された成果を達成しない可能性、予想できない損失を被る可能性、経済および経営環境が予想よりも悪化する可能性、金利または株式相場変動の可能性、予想以上に競争が激化する可能性、当社にとって不利な法律の制定や司法判断の可能性および自然災害が予想を超える頻度または深刻度で発生する可能性などが含まれます。

<この件に関するお問い合わせ先>

ギャビン・アンダーソン・アンド・カンパニー

笠原佳世 / 宮川真理

電話：03 5404 0640

[kkasahara@gajapan.co.jp](mailto:kkasahara@gajapan.co.jp) / [mmiyakawa@gajapan.co.jp](mailto:mmiyakawa@gajapan.co.jp)